

入院診療計画書（大腸EMR・ポリペクトミーを受けられる方へ）

ID番号 @PATIENTID
病名（他に考える病名）

氏名 @PATIENTNAME
様

症状

@PATIENTWARD
病棟

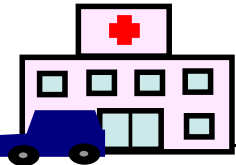
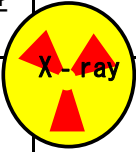
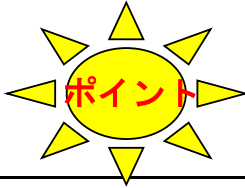
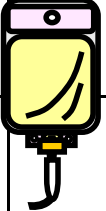
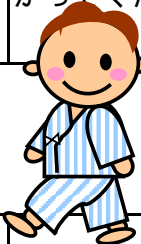
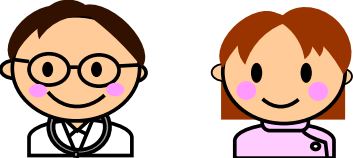
@PATIENTROOM
号室

担当医師 @USERNAME
印

担当看護師

担当薬剤師

@SYSDATE

月日	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）	月 日（ ）		月 日（ ）	月 日（ ）
経過	入 院 	治療前 2 日	治療前日	治療当日：治療前	治療当日：治療後	治療後 1 日	 退 院
目標	・ 病気について理解できる。 ・ 検査の必要性和注意点について理解できる。			・ 痛みや症状を伝えることができる。			・ 退院後の生活の注意点が理解できる。
検査	・ 血液検査・レントゲン・心電図・呼吸機能・出血時間の検査を行います。 					・ 血液検査があります。	
治療			 大腸EMR・ポリペクトミー 治療の順番がきましたら、無理のない方法で内視鏡室へ行きます。 終了後、車椅子で帰室します。				
観察	・ 入院後、体温・脈拍・血圧を測定します。			・ 下剤内服後の便の具合をうかがいます。 ※カスの混じらない黄色か透明の水様便が治療可能の目安です。	・ 検査前後に出血や痛みがないか確認します。 ・ 体温・脈拍・血圧を測定します。	・ 体温・脈拍・血圧を測定します。 ・ 出血や痛みがないか確認します。	
注射				・ 午前中に看護師が点滴をします。	・ 点滴は翌日まで続きます。	・ 点滴があります。点滴終了後、抜去します。	
内服	・ 薬剤師が服薬中の薬をすべて確認します。	・ いつものとおり内服してください。	・ いつものとおり内服してください。 ・ 夜の8時と9時に前処置の下剤を内服してください。	・ 朝7時までに指示された薬を内服してください。 ・ 朝8時から前処置の下剤を内服開始してください。看護師が作成します。内服方法は別紙参照して下さい。 ・ 昼の薬は指示された薬のみ内服してください。	・ 夕の薬は指示された薬のみ内服してください。	・ いつものとおり内服してください。	
食事	・ いつものとおり食事を召し上がってください。 ※検査のため、治療前日の昼よりボンコロ食（低残渣食）が出ます。 ・ 夜の9時以降は 絶食 になります。			・ 朝から 絶食 です。 ・ 7時まで水分をとることができます。	・ 終日絶食ですが、水・お茶のみ飲むことができます。	・ 朝から食事を召しあがってください。	・ いつものとおり食事を召し上がってください。
行動				・ 制限はありません。	・ 翌朝までベッド上安静になりますが、トイレには歩行して行けます。	・ 制限はありません。	
説明	・ 医師が治療の説明を行います。 ・ 看護師が入院時の説明を行います。		・ 看護師が前処置の下剤の内服方法について説明します。	・ 医師・看護師が治療後の注意点や過ごし方について説明します。			・ 看護師から退院後の生活について説明があります。

注1）病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2）入院期間については現時点で予想されるものです。

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号（No.51） 承認月日（平成16年9月14日）

特別な栄養管理の必要性

有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名：

続柄：